



図43 イノベーションハブ  
(新菱冷熱工業株式会社より資料提供)

#### 【実証予定】

「ABW+e」の実用化に向け、執務環境の評価と省エネルギー性を含めた検証を進めます。

- ・空間に適した複数の空調方式を導入し、多様な温度や気流、光などの「環境グラデーション」空間を実現
- ・「環境グラデーション」空間から、仕事の種類や目的に最も適した環境やエリアの傾向を分析
- ・環境データの計測・収集や働く人へのアンケートを継続的に実施し、「環境と働く人のパフォーマンスの関連性」を検証

また、以下の項目にて省エネルギー性を検証します。

- ・一般的な研究施設とのエネルギー消費量比較
- ・本館建替え・熱源改修によるCO<sub>2</sub>排出削減効果
- ・ホールライフカーボン（WLC）の評価（J-CATでの評価検証）
- ・エンボディドカーボン（EC）低減対策の効果